

2025 アートフォーチルドレン事業

参加者募集について

子どもたちの創造力を未来へ！参加者募集開始

子どもたちと指導員を大募集！

【 応募書類の提出期間 】

令和7年2月3日（月）～3月6日（木）（必着）

音楽と舞台芸術を通じて、子どもたちの創造性と国際的視野を育む特別プロジェクト「アートフォーチルドレン事業」が実施されます。この事業では、世界的に著名なアーティストによる指導や共演、充実したワークショップを提供します。未来を担う子どもたちが得られるかけがえのない体験に、ぜひご応募ください。

・ 総合監督と講師陣

総合監督: 小川慶太 Drummer/Percussionist



82年生まれ長崎県佐世保市出身。15歳のときにドラムをはじめる。高校卒業後神戸にある甲陽音楽学院で2年間学ぶ。その後東京で2年活動した後2005年渡米。その年の秋にバークリー音楽学院に専攻をドラムセットからハンドパーカッションに変えて入学。バークリーでは、ジェイミー・ハダッド、エギー・カストリオロ、ティト・デ・グラシア、デビッド・ロサード、マーク・ウォーカーなどに師事する。そして2007年ブラジルのリオデジャネイロで3ヶ月、ブラジル音楽シーンにおいて重要なジョルジ

ーニョ・ド・パンデーロ、セルシーニョ・シルバ、キコ・フレイタス、マルシオ・バ
イーアなどに師事する。渡米後、ヨーヨーマをはじめ、アサド兄弟、セシル・マクロリ
ン・サルヴァント、レ・ヌビアンズ、マリア・シュナイダージャズオーケストラ、スナ
ーキーパピー、チャーリーハンター、バンダマグダ、ボカンテ、ボストン・シンフォ
ニーオーケストラ、日本では、MISIA, 原田知世、佐藤竹善, J-Squad (報道ステーショ
ンテーマソング担当)などジャンルを超えて現在の音楽シーンを代表する世界のトップ
アーティストたちと共演し続けている。現在ニューヨークを拠点に、アメリカ国内、
カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界各国で活躍中。これまでに3度のグラミー賞受
賞、4度のグラミー賞にノミネートされている。

2018年 佐世保市の観光名誉大使任命

2021年 長崎県民賞受賞。

2022年 神戸・甲陽音楽&ダンス音楽専門学校 名誉教育顧問就任

2023年 佐世保市民栄誉賞授与

ゲスト講師: 各ワークショップではラセーニャスからよりすぐりの講師陣をお迎えし
ます。

「LA SEÑAS (ラセーニャス)」

熱狂的な打楽器パフォーマンスで国際的に注目を集める



正式表記：LA SEÑAS

2016年結成、打楽器奏者のみで構成された”熱狂打楽器集団”。

アルゼンチン発祥のハンドサインを用いた即興演奏法“Rhythm with Signs”を取り入れた日本初のグループであり、在籍人数は30名を超える。

メンバーそれぞれが個別のパーカッショニストとしての活動も行っており、メジャーアーティストの現場で活躍するメンバーも多数在籍。LA SEÑAS を特徴づける“Rhythm with Signs”とは、指揮者が示す150種類以上のハンドサインから演奏者がその場の即興でリズムを構築する演奏方法。世界のあらゆる打楽器を幾つも駆使し、指揮者がハンドサインでまとめあげ、会場やオーディエンスの空気を察知。その場で会場を巻き込みながら熱狂のアンサンブルを展開し、ライブをクリエイトしていく。打楽器のみ、リズムのみ、というシンプルさが老若男女を問わず受け入れやすく、リスナーを選ばない一方、日本ではまだ認知の浅い、アルゼンチン発祥の斬新な演奏法は実験的要素があり、コアな音楽ファンをも唸らせる。2021年にはグループとして初めて音源作品「La」、その数ヶ月後には2nd EP「Señas」をリリース。2024年1月には1st アルバム「Country of Frenzy」を全国流通リリース。同年東名阪ツアーを開催し、ファイナル Shibuya WWW にてソールドアウトで幕を閉じた。

【主な演奏履歴】 ■ワンマン（主な会場：club asia /SHIBUYA DIVE/TOKIO TOKYO /SHIBUYA WWW 等） ■自主開催野外フェス「FREE RAVE」（会場：稲毛野外音楽堂） ■打首獄門同好会 2022年ツアーファイナル「新型コロナウイルスが憎かった」出演 ■The Orchard Japan presents 「混線大陸」日食なつこ×LASEÑAS 2マンライブ ■太鼓芸能集団「鼓童」主催“アースセレブレーション 2022”

■LA SEÑAS with 小川慶太 ■打首獄門同好会「20!+39!=59! TOUR」対バン出演

【主なメディア出演歴】

■テレビ朝日「EIGHT-JAM」出演 ■PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE 30周年ブランドムービーREC 参加、イベント出演 ■打首獄門同好会「地味な生活-SAMBA MAX EDITION-」MV 出演 ■日本テレビ系ドラマ「ゼロ〜攫千金ゲーム」劇伴参加 ■レッドブルスタジオ music share ■Tokyo FM 鷹の爪団世界征服ラヂオ ■ALI 1st Album 「MUSIC WORLD」REC 参加 ■日食なつこ「ライオンヘッド」REC 参加

【主な共演歴(敬称略)】

■KenKen(RIZE, Dragon Ash) ■Ichika(Dios) ■打首獄門同好会

■日食なつこ ■佐藤タイジ(THEATER BROOK) ■鼓童 ■小川慶太
Percussion(Snarky Puppy)■小西遼 (CRCK/LCKS,象眠舎)

■都丸智栄 Accordion (ザッハトルテ) ■斉藤ネコ Vln ■仙波清彦 Percussion

■ファンテイル Guitar (渋さ知らズ) ■Saigenji Vo&Guitar

■スロジャット・ロイ Tabla ※インドの新進気鋭タブラ奏者

■スワーミナータン・セルヴァガネーシュ Kanjira ※南インドを代表する若手打楽器奏者

目 次

1. 事業概要

1. 事業の目的
2. 事業の期間

2. 募集の詳細

1. 応募資格（子どもたち）
2. 応募資格（補助指導員）

3. 選考の決定及び決定後

1. 選考～通知
2. 決定後

4. 応募の概要

1. 募集期間
2. 応募書類
3. 書類の提出方法

4. 問合せ先

1. 事業概要

1-1. 事業の目的

この事業の目的は、音楽と舞台芸術を通じて、子どもたちの創造力や自己表現力を育むことにあります。世界的に活躍するアーティストとの共演や指導を通じて、国際的な視点と文化交流の体験を提供し、若い世代が広い世界に目を向けるきっかけを作ります。また、地域の文化活動に参加することで、子どもたちが自らの地域文化への誇りと関心を高め、その発展に寄与する意識を育むことも重要な目的の一つです。さらに、音楽や舞台というチーム活動を通じて、仲間と協力しながら目標を達成する喜びを経験することで、共感や協働の精神を養います。このような特別な体験を通じて、参加者が新たな可能性に気づき、自らの未来をより豊かに描けるよう支援することを目指しています。

1-2. 事業の期間（実施～本番）

実施： 令和7年5月17日（土） 入団式 （予定）

ワークショップ日程

第1回: 2025年5月18日（日）

第2回: 2025年7月（詳細日程調整中）

第3回: 2025年9月（詳細日程調整中）

本番: 2025年11月ステージにてラセーニャスと発表

～11月30日（日）の中で本番を実施。

2. 募集の詳細



2-1. 応募資格 (子どもたち)

- ・対象年齢: 7歳から19歳 : 音楽や舞台芸術に興味がある方。経験不問。
- ・最低限のコミュニケーションが取れる方 (会話、意思の疎通など)
- ・募集人数: 10名

2-2. 応募資格 (補助指導員)

対象: 年齢や楽器経験は問いません

募集人数: 10名

年齢や経験は問いません。子どもたちの活動をサポートいただける方。

※保護者の兼務でも構いません

3. 選考の決定及び決定後

3-1. 選考～通知（～令和7年3月末）

提出された書類を集計後、応募者と保護者に対し、オンラインもしくは面会にてヒアリング（3～4月頃を予定）を行います。その後、実行委員会で審査を行い、選考結果を各連絡手段にて通知をいたします。

3-2. 決定後（令和7年4月末）

オンラインもしくは面会にて説明会を行います。今後のスケジュールや注意点について説明します。

4. 応募の概要

4-1. 募集期間

【 応募書類の提出期間 】

令和7年1月27日（月）～3月6日（木）締め切り

4-2. 応募書類

- ① Google フォームにて入力(簡単なアンケート)
- ②登録の際にお子様の写真を2枚送っていただきます。(上半身と全身)

スマートフォン撮影で構いません

4-3. 書類の提出方法

【子どもたち用】 Google フォームにてご入力いただきます。

<https://forms.gle/Vs7iUS62kxQyCRgT6>



【補助指導員用】 Google フォームにてご入力いただきます。

<https://forms.gle/TrMBLz9vei2N5PXk8>



4. 問合せ先

アートフォーチルドレン事務局

住所 : 長崎県佐世保市万津町 3-8 ビバシティシーサイド 602

メール : artforchildren.sasebo@gmail.com

応募に関する詳細や必要書類については、公式ウェブサイトまたはメールでご連絡ください。子どもたち一人ひとりの可能性を広げる本事業へのご応募を心よりお待ちしております。